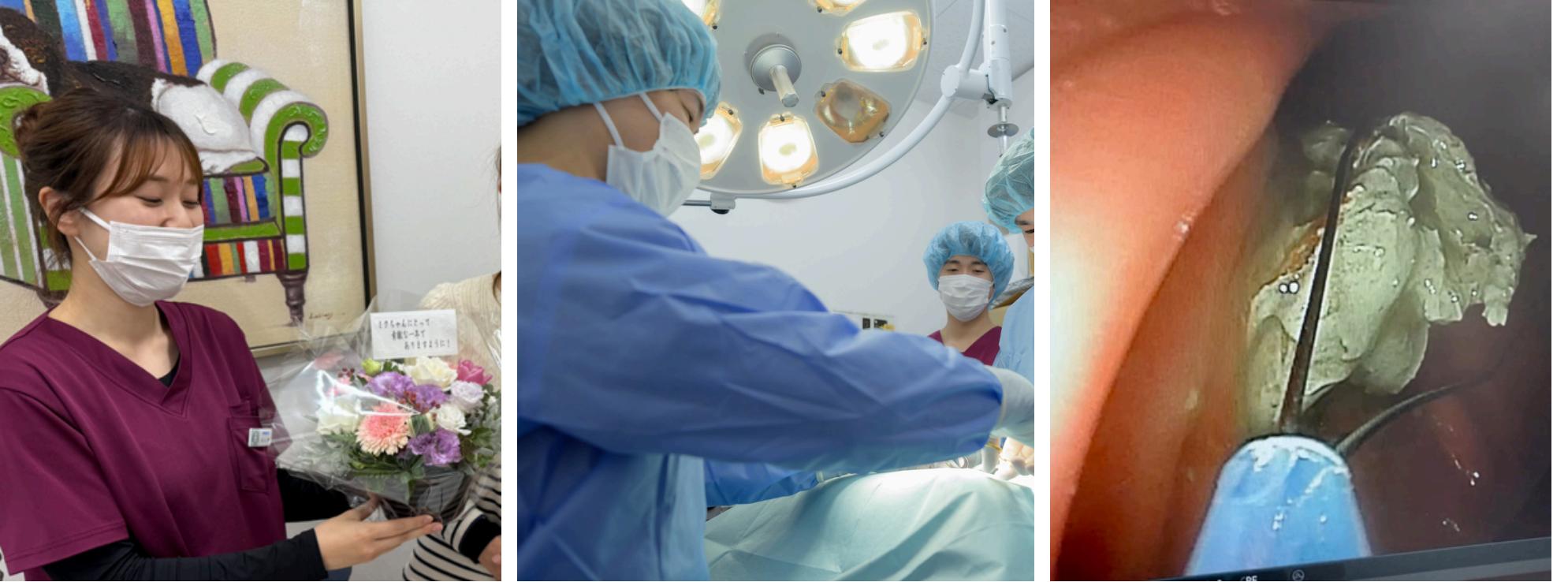


トータル・ケア・ サージェリーについて



手術費用の「あるべき姿」とは? ～トータル・ケア・サージェリーについて～

手術にかかる費用は、
飼い主さまにとって
大きな不安のひとつだと考えています。

当院では、
トータルサージェリーケアとして、
手術前に**想定される内容**を丁寧にご説明し、
そのうえで見積もりを作成しています。

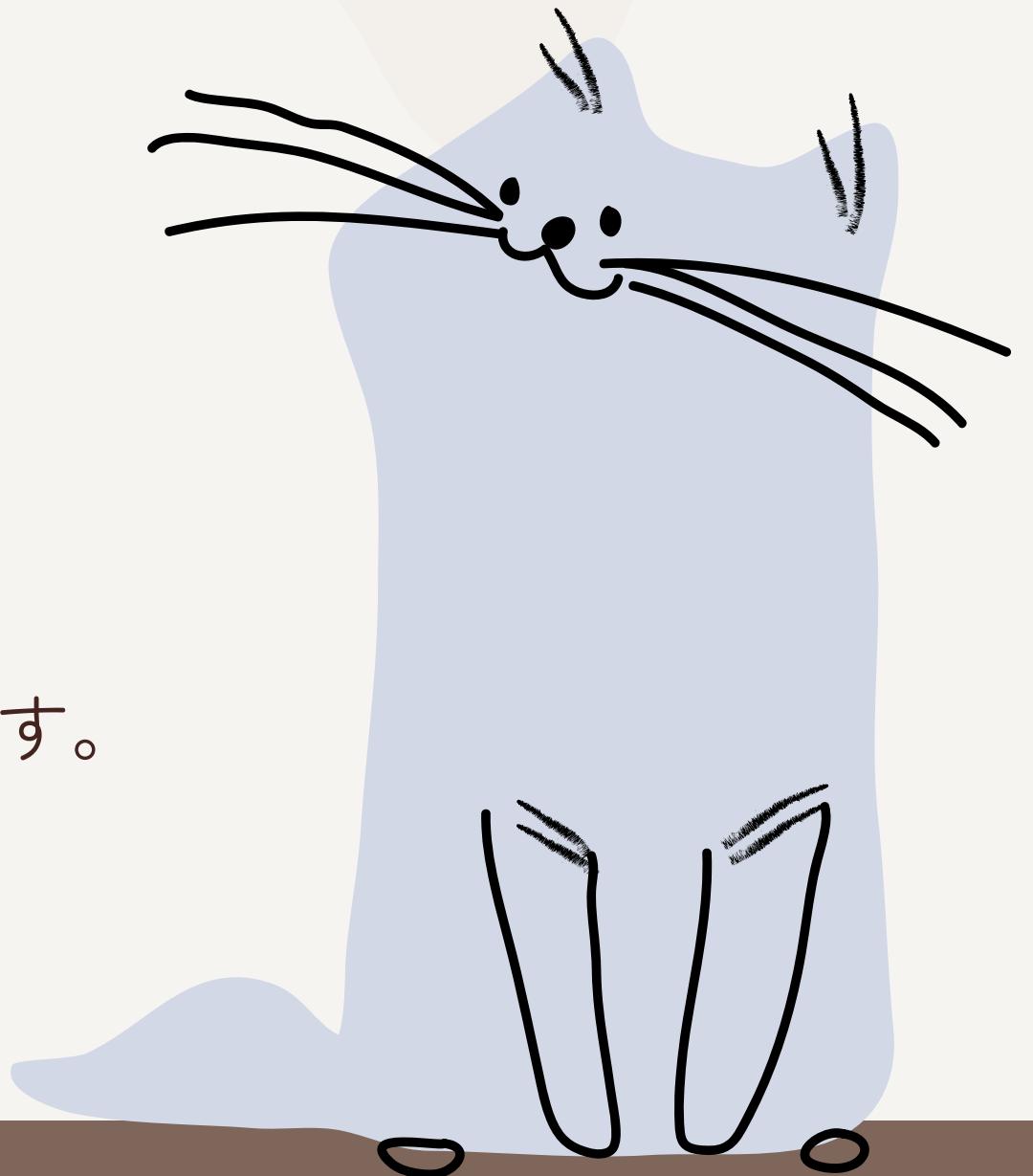


手術費用の「あるべき姿」とは? ～トータル・ケア・サージェリーについて～

治療内容・選択肢・費用の目安を、納得したうえで判断していただくことを
大切にしています。

ただ、実際の手術や術後の経過は、
すべてを完全に予測することはできません。

それでも私たちは、見積もり時点で想定した内容については、
入院費を含め、原則として追加費用をいただかない方針で対応しています。



手術費用の「あるべき姿」とは? ～トータル・ケア・サージェリーについて～

手術をお引き受けした後、
最善の対応を行う責任を病院側が引き受ける。

そのことで、
ご家族が費用負担や判断の重圧から解放され、
大切な家族とのこれからに、まっすぐ想いを向けられるように。

それが、
私たちが「トータル・ケア・サージェリー」で
実現したいと考えている医療のかたちです。



トータル・ケア・サージェリー の具体的な内容

トータル・ケア・サージェリーとは、
「手術だけでなく、術後経過にも当院が責任を持つ保証制度」です。

本制度は、以下の条件を共に満たす処置に対して**自動的に適用**されます。

- ・「全身麻酔」を実施するもの
- ・「切開および縫合」もしくは「歯科治療」を伴う外科処置であるもの

費用補償内容（追加発生費用は当院側が負担します）

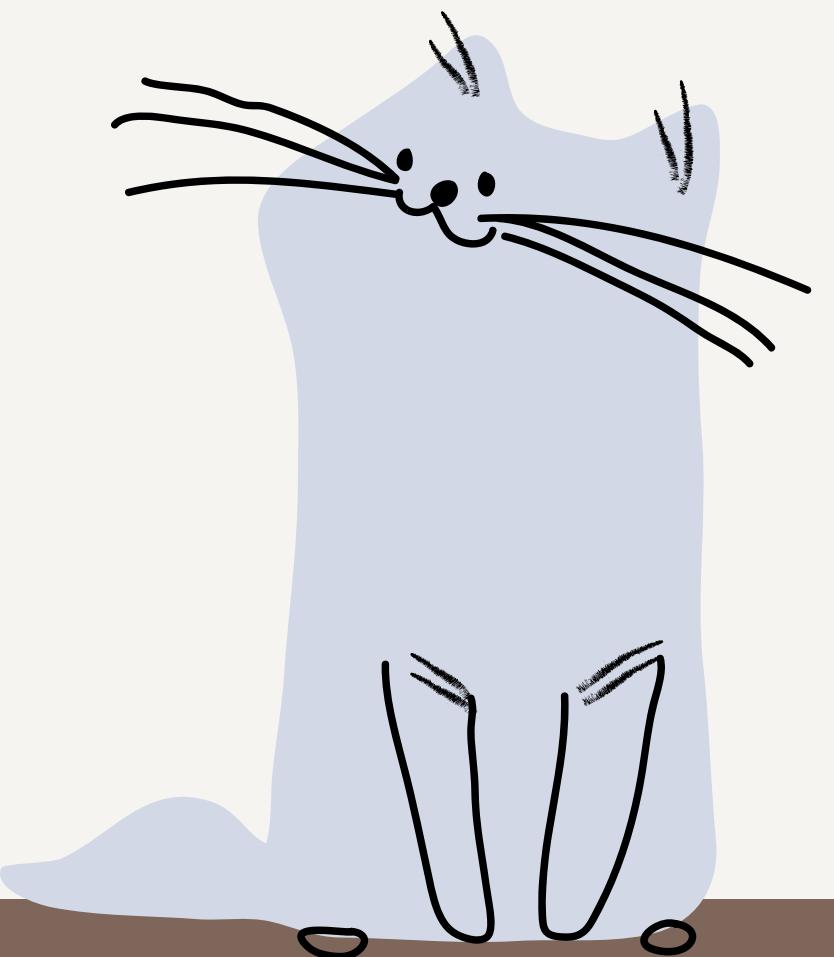
- ・入院費用およびその間の治療費：獣医師が医学的に必要と判断した期間の入院費、投薬、点滴、処置料。
- ・術後合併症の対応

消化器症状：術後3日以内に発生した嘔吐・下痢などの治療。

創部（傷口）のトラブル：術後14日以内に発生した傷の離開、感染、再縫合などの対応。

術後の血液検査異常：術前には認められず、手術の影響で生じた異常値への対応（術後14日以内）。

※ただし、炎症数値の一時的な上昇など、手術に伴い通常予測される反応は除きます。



動物病院側の責任を持つというあり方、
これが今までの医療で足りなかった姿勢だと考えています。
飼い主様がより安心して、愛する家族の医療を選択できるよう、
引き続きお力になりますので、気になる点などありましたら
ご相談ください。



各手術の手術費用目安

(麻酔前検査、全身麻酔含む)

猫 去勢手術♂ (3歳まで)	55,000	肛門囊腺腫瘍摘出術	410,000
猫 避妊手術♀ (3歳まで)	72,000	会陰ヘルニア整復術 (両側)	495,000
犬 去勢手術♂ (10kg未満、3歳まで)	61,000	子宮蓄膿症における卵巣子宮摘出術	385,000
犬 避妊手術♀ (10kg未満、3歳まで)	72,000	膀胱切開術(結石除去を含む)	300,000
犬 去勢手術♂ (20kg未満、3歳まで)	89,000	尿管結石摘出術	462,000
犬 避妊手術♀ (20kg未満、3歳まで)	111,000	腎臓摘出	520,000
歯石除去 (スケーリング、ポリッシング、歯科レントゲン込み)	120,000	脾臓摘出	410,000
チエリーアイ 整復術	275,000	胆嚢摘出	495,000
鼻腔拡大術・軟口蓋切除術	245,000	副腎摘出	520,000
唾液腺摘出術	320,000	SUB設置術	627,000
全臼歯抜歯術	242,000	膝蓋骨脱臼整復術	520,000
顎骨部分切除 (上顎・下顎)	385,000	大腿骨頭切除術	462,000
上皮小体摘出術	462,000	乳腺腫瘍摘出 (2~3乳腺切除: 切除範囲により費用変動)	265,000
肺葉切除術	572,000	皮膚腫瘍摘出 (直径3cmの場合)	242,000
胃切開術 (異物摘出)	300,000	※体重記載がないものは、10kg未満想定	
小腸腫瘍切除	410,000	10kg以上の場合: 10~19.9kg (+25,000)、20~35kg (+50,000)	